



<ul style="list-style-type: none"> <li>b 松本市議会委員会条例の改正 標準委員会条例を基本に全般的に見直し</li> <li>c 松本市議会会議規則に係る情報通信技術の活用に関する規程の策定</li> <li>d 松本市議会委員会条例に係る情報通信技術の活用に関する規程の策定</li> <li>e 松本市議会オンライン会議運営要綱の改正</li> </ul> <p>ウ 成果 請願・陳情をオンラインで提出するために必要な例規及び運用体制の整備を行った。</p>	
(2) 次期会議システム等の調達について	
実施の概要・成果	課題・今後の取組み
<p>ア 趣旨 タブレット端末及び会議システム等の次期調達に向けて、調達方針の協議、仕様の検討等、必要な準備を行ったもの</p> <p>イ 内容</p> <p>(ア) タブレット・グループウェア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a 松本市議会で統一した機種を配備することとし、機種を「iPad Air (13インチ)」に選定</li> <li>b グループウェアは、Google Workspaceを継続して使用</li> <li>c タブレット端末及びグループウェアは当初の3年リースから期間を1年延長し、令和8年7月更新とする。</li> </ul> <p>(イ) 会議システム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a 令和7年度は引き続きSideBooksを利用</li> <li>b 令和7年1月に会議システム調達に係るRFI（情報提供依頼）を実施し、3社4製品の回答があった。どの製品も松本市が要求する機能を有していた。この結果から、調達方法について、個々の機能の有無だけでなく、システム全体を比較する「プロポーザル方式」を基本とするもの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次期調達の全体像を確認するため、調達に係る事項を整理し、実施計画提出前に内容を検討する。</li> </ul>

<p>ウ 成果</p> <p>実機によるデモンストレーションを踏まえた次期調達製品の選定を行い、調達方針の協議及び仕様案の検討を実施した。またRFI実施結果から、他団体での調達状況等の動向を把握できた。</p>	
<p>(3) オンライン会議等の習熟</p>	
<p>実施の概要・成果</p>	<p>課題・今後の取組み</p>
<p>ア 趣旨</p> <p>昨年度政策部会からの申送りに基づき、引き続き模擬オンライン会議や常任委員協議会正副レクのオンライン実施を行い、議会として非常時対応能力の向上を図るもの</p> <p>イ 内容</p> <p>(ア) 模擬オンライン会議の実施（11月19日建設環境委員協議会）</p> <p>(イ) 常任委員協議会正副レクのオンライン実施（10月・11月・1月）</p> <p>(ウ) 会派単位でのZoom接続訓練の実施（11月）</p> <p>ウ 成果</p> <p>非常時に備え計画的な研修及び訓練を実施した。加えて、実施結果を踏まえ、正副レクを非常時以外も実施できるよう実施要領を改正した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会機能維持の観点から、引き続き、非常時に備えた訓練（模擬オンライン委員会）及びZoom接続訓練を実施すると共に、初の取組みとなった委員会へのオンライン参加に係る反省を踏まえ、効果的な運用を図る。</li> <li>・ 議員の自宅等で実施したZoom接続訓練では、インターネット環境の影響で音声途切れる等の事象が確認されたことから、そういった場合の運用を検討する。</li> </ul>

<p>2 議員研修の企画及び運営等（前年度継続事業）</p>	
<p>実施の概要・成果</p>	<p>課題・今後の取組み</p>
<p>議員の政策形成、立案能力の向上等を図るため、前期・後期の2回開催</p> <p>(1) 前期議員研修会</p> <p>ア 日時 令和6年8月26日(月) 午前10時～午前11時30分</p> <p>イ 講師 松本市危機管理部危機管理課 防災専門官 中村 文彦 氏</p> <p>ウ 演題 「能登半島地震から改めて考える松本の防災」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和7年度の開催回数、時期、手法及び内容について検討する。</li> </ul>

<p>エ 成果 防災への備えに対する意識を高めることができた。</p> <p>(2) 後期議員研修会</p> <p>ア 日時 令和6年11月20日(水) 午後1時30分～午後3時30分</p> <p>イ 講師 辰野町産業振興課商工振興係長・ 内閣府地域活性化伝道師 野澤 隆生 氏 信州アーツカウンシルゼネラルコーディネーター 野村 政之 氏</p> <p>ウ 演題 「スモールビジネス、個性で町に賑わいを」</p> <p>エ 成果 地域活性化の取り組みへの行政の関与の仕方、賑わいの創出方法について認識を深めることができた。</p>	
---	--

3 その他、政策部会の所掌事項に関する検討	
(1) 標準会議規則及び標準委員会条例の改正に伴う対応の検討	
実施の概要・成果	課題・今後の取組み
<p>ア 趣旨 議長会が示した標準会議規則及び標準委員会条例の改正を踏まえ、必要な改正等について検討を行うもの</p> <p>イ 内容 (ア) 松本市議会会議規則の改正 (イ) 松本市議会委員会条例の改正</p> <p>ウ 成果 標準会議規則、標準委員会条例の例を基本に、全般的な見直しを実施し改正を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会へのオンライン出席事由は大規模災害等非常時に限定しているが、育児・介護等の非常時以外の事由を追加するか検討する。</li> </ul>
(2) 副市長予定者の所信表明	
実施の概要・成果	課題・今後の取組み
<p>ア 趣旨 副市長人事案件審査の際、予定者から所信表明等を聞く機会を設けることについて検討を行うもの</p> <p>イ 内容 (ア) 検討するに当たり留意すべき点を踏まえ会派ごとに検討</p>	

<p>(イ) 副市長予定者の所信表明はしないこと、議員協議会で挨拶をいただくこととすると集約</p> <p>ウ 結果 副市長人事案件については議員協議会を開催し副市長予定者から挨拶をいただくことを集約し、議会運営委員会に協議するが、現状のままと集約</p>	
<p>(3) 議場の活用</p>	
<p>実施の概要・成果</p>	<p>課題・今後の取組み</p>
<p>ア 趣旨 より開かれた議会とするため、議場の活用について検討するもの</p> <p>イ 内容 (ア) 他市事例や過去の経過を参考に検討 (イ) 交流部会で議場を活用した事業を計画していること等から、議場を活用した取組は必要と確認し、部会としての検討は終了することを集約</p> <p>ウ 成果（集約） 議場を活用した事業の必要性を確認し、他部会の取組みを注視</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議場の活用は検討すべき事項だが、政策部会単独での検討は困難であることから、今後の他部会等の取組みを注視する。</li> </ul>
<p>(4) 常任委員会委員の任期</p>	
<p>実施の概要・成果</p>	<p>課題・今後の取組み</p>
<p>ア 趣旨 前回の検討時（令和2年度）とは状況が様々変化していることから、委員任期について改めて検討するもの</p> <p>イ 内容 これまでの検討経過を踏まえ会派ごと検討</p> <p>ウ 成果（集約） 1年任期のままとすることを集約</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常任委員会委員の任期の問題は、関連するテーマ研究のあり方と併せて次年度以降の検討課題とする。</li> </ul>

(評価責任者) 政策部会長 横内 裕治